

移住・起業の しおり

Volume 8

CASE 01

空き家×移住 空き家を自分好みにリフォーム
「ライフスタイルに寄り添う、自分らしい我が家」

CASE 02

空き家×起業
「茅葺き屋根古民家を再生-コーヒESHOP×コワーキングスペース-」

TOPICS

県・市町の空き家活用等の支援制度

- 空き家活用支援事業
- 古民家再生促進支援事業

明治時代に建てられ空き家となった茅葺き屋根の古民家を、コーヒESHOP・コワーキングスペースに改修。古民家はどのように引き継がれたか？完成は5ページ！

移住・起業のしおりとは？

INTRODUCTION

兵庫県内には魅力的な住まいや事業所として活用できる可能性を秘めた空き家が数多くあります。このしおりでは兵庫県内の空き家を多くの方に活用していただけるよう、空き家の利活用の際に使える充実した支援制度をご紹介します。空き家を活用した移住や起業をお考えの方、空き家を所有しているけれど、活用方法が決まっていない方は、是非、この冊子を参考にしてみてください。



くつろぎの縁側

優・優 (YOU・YOU) 赤穂市

廻船業で発展した港町・坂越の築150年の空き家を飲食店として再生。地元の農産物や海産物を使った料理やスイーツを提供する人気店として、地域に賑わいを生み出している。



古民家再生促進支援事業 (P9-10) を利用



空き家活用支援事業 (P7-P8) を利用



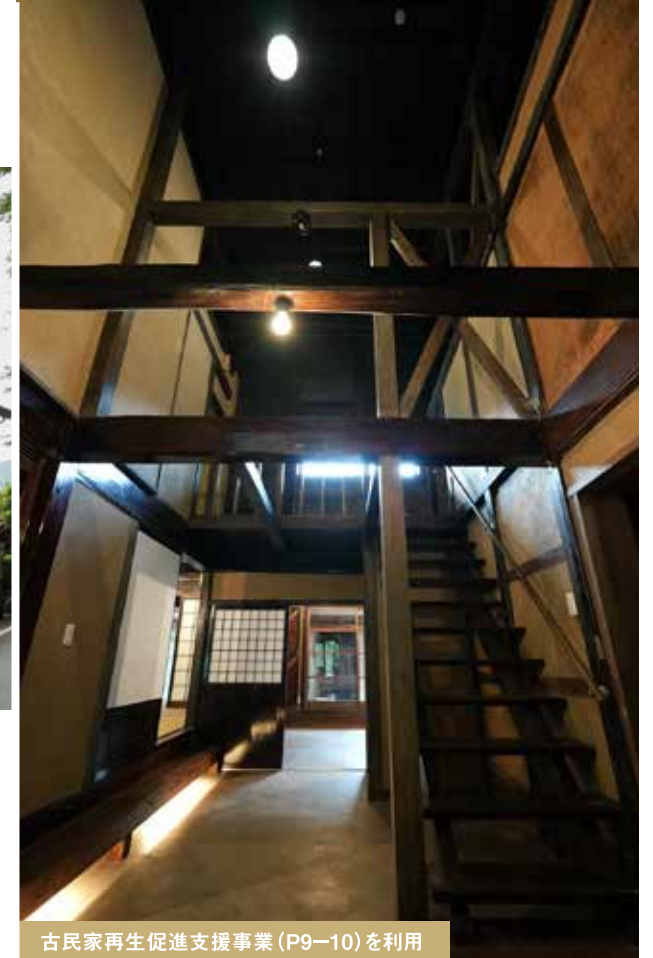
Kaji家 多可町

地域商社RAKU・多可町・関西学院大学の産官学が連携し、空き家の再生を実現。民泊施設、レンタルキッチン及びオープンスペースとして改修し、お試し住宅やチャレンジショップの運営、特産品の販売やイベントの実施により地域内外の交流や移住促進を図っている。



巣箱 養父市

大屋地区に残る、江戸時代末期創建の中三階建て養蚕住宅を、一棟貸しのゲストハウスとして再生。観光客や移住・定住希望者へ地域の魅力を発信している。



古民家再生促進支援事業 (P9-10) を利用



古民家再生促進支援事業 (P9-10) を利用

垂水五色山西洋館 九郎右エ門珈琲店別館 神戸市

大正時代に建てられ、空き家となっていた洋館を、地域交流の場として再生。演奏会場やワークショップ施設として活用されている。